

第58回 三重県透析研究会

座長先生用マニュアル

一般演題セッションの流れ

このたびは、第58回三重県透析研究会の座長を役を受けて頂き厚く御礼申し上げます。今回初めてZoom形式での発表の形式になります。これまでの対面での発表形式とは若干異なる部分があり、マニュアルを作成しましたのでご参照のほどよろしくお願い申し上げます。セッションの流れに沿いまして説明させていただきます。

1. セッション開始30分前～5分前まで

- ・各セッション30分程前までに、会場にお越しいただき担当するセッションのPCでキーボード等ご確認をお願いします。
- ・各セッション30分前から座長先生および演者の先生がZoomに入室しますので、音声チェック・接続チェックをこの間に行います（Zoom入室などは共同ホスト役が行います）。

2. セッション開始5分前～開始まで

- ・開始5分前から一般参加者の入室となります。

3. セッション開始から

①共同ホストが最初のセッション開始の司会を行います。

「定刻になりましたので、一般演題〇〇 △□部門を始めたいと思います。座長の〇〇先生
よろしく願いいたします」

と司会いたします。

②ここからは座長先生の司会となり、通常の一般演題発表と同じ流れになります。

演者・演題をご紹介いただきましたら、

共同ホストが用意したパワーポイントナレーションパックを再生し画面共有させます。

発表が終わりましたら（動画終了）、画面共有を終了しますので質疑応答に移ります。

ライブ配信時の質疑等々方法について

質疑応答に関しては基本的にはZoomのチャット機能を用いて行います！

ご質問がある場合は参加者がチャットに質問内容を入力し、座長が読み上げて演者が応答する形が基本となります。

→質疑応答パターン①

ほぼこのパターンになると思います

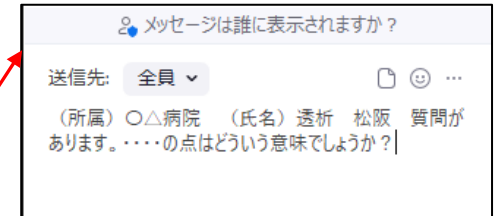
参加者が直接質問し、演者と質疑応答をご希望される場合

→質疑応答パターン②

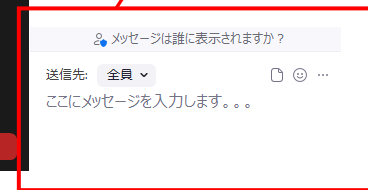
ライブ配信時の質疑応答パターン①



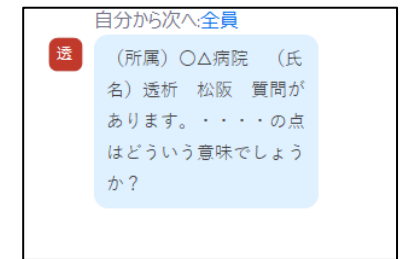
①ご質問がある方はこのチャット機能を押して所属・氏名・ご質問内容を入力して下さい。



②上記部分(「テスト」と記載)に(例:○△病院_透析松阪 質問内容)と入力下さい。
(改行するためにEnterキーを押すと送信されてしまいますのでご注意ください。)



ここで入力



チャット機能に文面が出ますのでご質問内容を座長が読み上げて演者が質問に答えます。

ライブ配信時の質疑応答パターン②



①ご質問がある方はこのチャット機能を押して所属・氏名・ご質問内容を入力して下さい。

🔍 メッセージは誰に表示されますか？

送信先: 全員

(所属) ○△病院 透析松阪 です。直接口頭で質疑応答を希望します。

②上記部分(「テスト」と記載)に(例: ○△病院_透析松阪「直接口頭で質疑応答希望します」等のメッセージをご入力下さい。
(改行するためにEnterキーを押すと送信されてしまいますのでご注意ください。)

・座長先生より氏名があった後ビデオ・マイク機能をONの状態でご質問をお願いします。

ここで入力



マイクON



ビデオON

質疑応答の部分で若干トラブルの可能性あります。
共同ホストの補佐役、およびフリーの補佐役が随時補佐しますので
問題生じましたらヘルプして下さい。

4. セッション中～終了まで

発表時間はすでに取り決めて6分。質疑応答に3分作っております。恐らくは3分超えることはあまりないと思いますが、3分超えた場合には補佐役が伝えさせていただきます。

①6演題終了したら、終了の挨拶をお願いします。

その挨拶が終わりましたら、司会役の共同ホストが

「座長の○○先生ありがとうございました。このセッションを終了します。

尚、本会は各セッション別にZoomのURLが設けております。

同一会場であっても、別のセッションは自動で移動はしませんのでご注意ください。

移動の際にはプログラム日程ページから目的のセッションをクリックし移動をお願いします。

②レコーディングをoffにしてZoomを終了させてセッションが終了となります。

このマニュアルで疑問点・ご不明な点がありましたら当番幹事の松阪市民病院 米村が対応させていただきます。

松阪市民病院 0598-23-1515 泌尿器科 米村重則

メールアドレス amikurumika6422@gmail.com

会当日に早めに起こし頂ければ、担当者より説明させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。